

あなたも参加しませんか？

東部台文化会館

☎(23)8711 FAX(23)9767

☎3月12日☎ 原則として、偶数月と3月の第2木曜日、年末年始

施設の利用申請書受付 9時～17時

	受付分	受付開始日
音楽ホール	令和3年 3月分	3月2日☎
体育センター	令和2年 6月分	3月3日☎
その他	3カ月先まで	順次

※詳細はお問い合わせください。

◆東部台文化会館まつり

2月22日☎・23日☎9時～16時

<22日・23日共通>

作品展示(陶芸、盆栽、手芸、活け花、つるしびな、絵画、パッチワークなど)ノ太巻き寿司実演(10時～12時)ノリサイクル本コーナーノかんたん子ども工作コーナーノスタンプラリーノ囲碁・将棋オープンコーナー

<22日のみ>

舞台発表会～カラオケと踊り等のつどい～ノスポーツ吹矢体験(9時30分～15時30分)

<23日のみ>

舞台発表会～音楽とダンス等のつどい～ノ虹の体操クラブによる軽運動体験(9時30分～12時)ノよさこい鑑賞会(11時～、13時～)

◆大画面でみる映画会(2本立て)

3月26日☎ 1回目:10時～

2回目:13時30分～

入場料無料、申込不要

内容

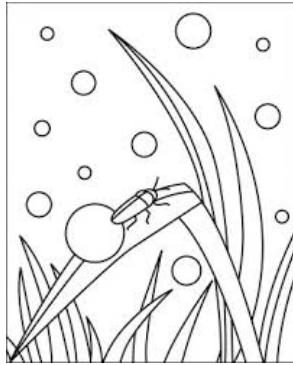
「房総子どもの四季(安房・上総地方)」(制作年:1986年 時間:23分)歌い継がれてきた房総の「わらべ歌」を後世に伝えます。

「おひいなさまよ(長生郡長南町)、かーやかーや(東金市)、さいとおひとつ(茂原市)、ちゃんぽんぽんの木の下に(市原市)、ホラホラほうらい豆(安房郡千倉町(現南房総市千倉))」

「火垂るの墓」

(制作年:1988年 時間:88分)

昭和20年6月から9月にかけて、日本の敗戦を挟んだ約3カ月間に、14歳の清太と4歳の節子という2人の兄弟がどう生きたかを描いた作品です。戦争を知らない子どもたちに伝えたい、高畑勲監督のジブリ映画不朽の名作です。



美術館・郷土資料館

☎(26)2131 FAX(26)2132

☎臨時休館・年末年始

開館時間=9時～17時、下記展示無料。自動車で来館される高齢者、身体の不自由な方は、館の脇に駐車出来ますのでお問い合わせ下さい。

◆共催展示

▼長生フィルム会

2月20日☎～3月3日☎

最終日は16時まで

◆茂原市小中美術展、小中書写展、幼稚園・保育所美術展、塾書道展

2月19日☎～3月2日☎

◆美術実技講座

▼墨彩画で春の花、果物、野菜を描こう

3月13日☎13時30分～15時30分

ノ内容=春の花などを、和紙と墨により素朴な味わいに表現し、墨彩画の基本を学ぶノ講師=画家 中村 妃佐子氏ノ対象=一般ノ定員=12人(申込多数の場合抽選)ノ持ち物=顔彩または水彩画用具一式、筆、新聞紙、鉛筆(2B)ノ材料費=500円ノ申込=2月15日☎～21日☎17時まで電話にて

◆美術収蔵品展

▼本納絵馬の系譜と房総の風景画展

～3月15日☎ノ千葉県伝統的工芸品・房総の魅力500選に指定され、五代にわたり継承されている本納絵馬の歴史を紹介し、同時に郷土ゆかりの画家による、房総を描いた風景画を展示

▼春の優品展

3月7日☎～4月15日☎ノ桜の絵画を中心に、前年度寄贈を受けた関主祝の日本画、石井雙石の書のほか、鳩川誠一の墨彩画など、計35点を展示

◆第2回郷土テーマ展

▼郷土の先覚者 千葉三郎

～4月12日☎ノ明治27年(1894)

鶴枝村上永吉(現茂原市上永吉)で眼科病院を営む千葉天夢の三男として生まれ、後にブラジル・アマゾン開拓事業や石油・エネルギー関連事業に従事、戦後、第一次鳩山一郎内閣の労働大臣を務めるなど実業家・政治家として活躍した千葉三郎を紹介

◆第3回歴史セミナー

▼20世紀を駆け抜けた政治家、

千葉三郎

—自叙伝「創造に生きて」を読む—

3月7日☎13時30分～15時30分ノ

内容=現在、郷土テーマ展で取り上げられている千葉三郎。彼の自叙伝である「創造に生きて」を読み解きながら、彼の活動・業績等を紹介ノ講師=各務 敬氏ノ対象=一般ノ定員=30人(申込多数の場合抽選)ノ参加費=無料ノ申込=2月18日☎～28日☎17時まで電話にて

◆探しています!茂原の歴史

～新たな茂原市史を編さん中～

家の押し入れや蔵、自治会の倉庫などに、古い書付や写真などありませんか?捨てる前にご相談ください。整理のお手伝いをします。また、茂